

第4学年 社会科

教科 目標	(1) 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。 (2) 地域の地理的な環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。 (3) 地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。	
評価 方法	学習の様子・調査カード・手引き・発言・テスト・提出物	
月	単元・題材名	主な学習活動
4 月 5 月	4 けんこうなくらしを守る (1) わたしたちのくらしと水	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活のどんな場所で水を使っているかを振り返り、使っている場面の様子を絵や文に表し、発表し合う。 ● 一人が1日に使う水の量を牛乳パックで表して確かめる。市で使われる水の量と人口の変化から、学習問題をつくる。 ● 学校にある水道施設を調査し、蛇口の水はどこから来ているのか水の流れをたどって、まちにある水道に関連する施設・設備を調査する。 ● 浄水場を見学して、水がどのようにしてきれいで安全な飲料水になるのかを調べる。 ● 写真を見たり地図を使ったりして、浄水場まで水がどのように送られてくるのかを調べる。 ● 水源林やダムの様子を見学して水源地の様子を知る。見学できない場合はパンフレットなどを用いて調べる。 ● 水を有効に利用する取り組みを調べ、自分たちには何ができるのか考える。 ● まとめ話し合い活動とテスト。
6 月	(2) わたしたちのくらしとごみ	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちの家や学校から出されているごみの種類や量を調べて、気づいたことを発表し合う。 ● ごみステーションやごみ収集車を観察するとともに、収集している人の話を聞いて、わかったことをまとめる。 ● 清掃工場に行ってみたいことや知りたいことを整理して、見学の計画を立てる。 ● 可燃ごみの処理方法を実際に見学して、しくみや工夫について調べる。 ● 資源ごみのリサイクル施設の見学をして、かん・びん・ペットボトルがどのように再利用されていくのか調べる。 ● 粗大ごみの処理施設の見学をして、粗大ごみがどのように処理されたり、再利用されたりしていくのか調べる。 ● 地域の人々の環境を守る取り組みについてわかったことをまとめる。 ● ごみの処理のしかたがどのように変わってきたかを調べる。 ● 住みよいくらしのために自分たちには何ができるのか考え、意見を発表し合う。 ● まとめ話し合い活動とテスト。
7 月	(3) くらしをささえる下水のしより (4) くらしをささえる電気 (5) くらしをささえるガス	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちの生活から出る排水について調べる。 ● 下水処理場の場所や施設について調べる。 ● 下水道の役割について考える。 ● 分かったことをもとに新聞にまとめる。 ● 身の回りの電気製品を調べたり、自分の家の1日の電力使用量を調べたりする。 ● 電気がどこで、どのように作られているかインターネットなどで調べる。 ● 発電の仕組みをまとめ、互いに発表しあう。 ● ガスのエネルギーを使っている製品を調べる。

		<ul style="list-style-type: none"> ● ガスは、どこでどのようにして作られ、どのように運ばれているのかを調べる。 ● 生活に欠かすことのできない電気やガスを有効に使うために自分たち一人一人に出来ることを話し合う。
9月	<p>5 暮らしのうつりかわり</p> <p>(1 古い道具と昔の暮らし)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りの古い道具の使い道、使い方をおじいさんおばあさんに聞き、ノートに書き出し、発表し合う。 ● 古い道具にはどんなものがあるか、どんなことに使ったのか博物館や郷土資料館で調べる。 ● 古い道具を体験し、気づいたことや考えたことなどの感想を書くことにより、昔の人々の知恵に気づくようにする。 ● 昔の道具が今の何に変わってきているかをわかりやすくするためにカードに書いたり、年表にまとめたりし、人々の願いを考える。 ● まとめ話し合い活動とテスト。
10月	<p>(2) きょう土を開く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 八木用水を作った桑原卯之助 ● 広島のかきと小林五郎左衛門 ● 宇品港を開いた千田貞暁 ● スポーツの発展につくした織田幹雄 	<ul style="list-style-type: none"> ● 桑原卯之助の石碑がたてられた理由を調べ、学習課題をつかむ。 ● なぜ桑原卯之助は用水をつくる願いを出したか調べる。 ● 用水がどのようなしくみで流れているか調べる。 ● 卯之助は、八木用水をつくるとき一番むずかしかったことを調べる。 ● 桑原卯之助たちが開いた用水によって、人々のくらしはどのように変わったのか調べる。 ● まとめ話し合い活動とテスト。
11月	<p>(3) のこしたいもの、つたえたいもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● どこにどのような郷土の歴史を伝えるものが残されているか、それにはどのような願いが込められているか調べる計画を立てる。 ● 調べたことを自分たちで決めた発表方法でわかりやすく表す。 ● 各グループがわかりやすく表現したものを発表し、学び合う。 ● まとめ話し合い活動とテスト。
12月	<p>6 わたしたちの県の様子</p> <p>(1) 広島県の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 地図帳を使って、県内における自分たちが住んでいる市町村の位置を確かめ、白地図に表す。 ● 小集団の中で県の地形図、土地利用図、写真を比べてみて、わかったことを話し合う。 ● 県内の主な道路や鉄道、航路、航空路を調べて、白地図にまとめる。
1月	<p>(2) 特色ある地域の人々のくらし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● パンフレットや写真を見ながらいろいろな土地に住む人々の生活を調べる計画を立てる。 ● 特徴を調べる。 ● 地形や気候の特色や大根づくりの様子を調べる。 ● 地形や気候の特色やなしづくりの様子を調べる。 ● 地形や気候の特色やみかんづくりの様子を調べる。 ● 写真や地図を比較して、土地の特色に応じた人々の工夫について話し合う。
2月	<p>(3) 伝統産業をいかしたまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 昔からつくられているものを持ち寄って紹介し合うとともに、インターネットを使って、県の伝統を生かした工業製品を調べる。 ● 熊野筆のつくられ方を調べて、職人の工夫や努力について話し合う。

3 月	(4) 世界とつながる広島県	<ul style="list-style-type: none"> ● 伝統的な工芸…広島県の絵地図に、産業の様子を書き加えてまとめる。 ● これまで調べたことや人の交流を通じた外国とのつながりを調べて、県の特色について話し合う。 ● 写真や図などの資料を活用して、広島市の特色や果たしている役割について調べる。 ● これまで学習したことにもとづいて、未来の県の姿について話し合う。 ● まとめの話し合い活動とテスト。 ● 都道府県名を白地図にかいて、県の位置や他県とのつながりなどを考える。
--------	----------------	---